

公立高校合格発表がありました

今日は公立高校の合格発表がありました。コロナ禍のため、高校には行かずにオンラインでの合格発表でした。以前は、9時と同時に高校の先生方が合格者の受験番号が書いてある大きな模造紙を掲示していたことを懐かしく思います。



高校入試には当然、合格、不合格があります。社会の現実を知る一つの機会となります。私も実は公立高校は不合格となり、第2希望の私立高校に行きました。当時は、かなりショックでした。しかし高校3年間を終えた時は、その高校でしっかりと鍛えてもらい感謝の気持ちに変わりました。そこで感じたことを基に、先日、卒業した3年生の同窓会入会式で、3年生に向けて話した内容をここで紹介します。

これから先の君たちの生き方として大事なことは、『どこの学校に行くか?』ではなく、『どんな人になるか?』です。周りの先生方を見渡してください。どこの高校に行ったかわかりますか?ほとんど分かりません。でもどんな先生なのかは、言えると思います。大事なものは、どこの高校に行くかではなく、自分がどう頑張るかです。そして、どんな人になるかです。ぜひ、高校で、さらに人としての力を磨いてください。自分らしさを磨きましょう。人を真似る必要は、ありません。どこの高校に行ったとしても、自分らしく活躍してください。

同窓生となり、やがて大人となり、素敵な大人になっていることを期待しています。